



平成 21 年 10 月 8 日

各 位

会 社 名 雪印メグミルク株式会社
代表者名 代表取締役社長 高野瀬 忠明
(コード番号 2270 東証第 1 部、札証)
問合せ先 広 報 部 長 小西 寛昭
(TEL 03-3226-2124)

中期経営計画の策定について

雪印メグミルク株式会社は、下記のとおり、「雪印メグミルクグループ中期経営計画（平成 21 年度～平成 25 年度）」を策定致しましたのでお知らせいたします。

記

既にご案内の通り、当社は、平成 21 年 10 月 1 日に日本ミルクコミュニティ株式会社と雪印乳業株式会社が株式移転することにより、共同持株会社として設立しました。

これまで、事業子会社である日本ミルクコミュニティ株式会社と雪印乳業株式会社は、それぞれが中期経営計画を策定し鋭意取り組んでまいりました。そして、この経営統合を機に双方が持つ経営資源を一体化して早期にシナジーを創出しイノベーションへ挑戦していくために、グループが目指す方向性と事業戦略を具体化した「雪印メグミルクグループ中期経営計画（平成 21 年度～平成 25 年度）」を策定しました。

昨年来の世界的な経済環境の大きな変動の中で、企業経営の舵取りは益々難しくなっておりますが、雪印メグミルクグループはこの経営統合を新しいスタートとして、ミルクの新たな価値を創造し、ミルクの中に未来を見つめ、常に挑戦を続けてまいります。

[雪印メグミルクグループ中期経営計画（平成 21 年度～平成 25 年度）の骨子]

1. グループメッセージと経営統合の目指す方向性

- (1) グループメッセージ：「未来は、ミルクの中にある。」
- (2) 経営ビジョン：生産者と消費者と共に「乳 (NEW)」コミュニティを育む

2. 企業価値向上を推進する組織体制

- (1) 企業価値向上を目指した合併の推進

日本ミルクコミュニティ株式会社及び雪印乳業株式会社は、早期に一体経営を行ない、

統合効果を創出するため、平成 21 年 10 月 1 日付けで株式移転により雪印メグミルク株式会社を設立し経営統合を果たしました。更なるシナジー効果創出を目指し 3 社は、3 年以内の合併を進める検討に入ります。このため、雪印メグミルク株式会社内に合併プロジェクトを設置し、事業及び機能分担の見直しと再編の検討を行います。

なお、本件に関し今後内容が決定した場合は、速やかに開示させていただきます。

(2) 早期のシナジー創出とイノベーションへの挑戦のための組織体制

雪印メグミルク株式会社には、コーポレートスタッフ機能と共に事業統括機能を設置します。なお、営業、生産及び物流の実務を担当する部署は、引き続き、事業子会社である日本ミルクコミュニティ株式会社と雪印乳業株式会社に置き、事業の継続性を図ります。

部署及び機能の特徴的な事項としては、

- ①シナジー創出のドライバーとしての「統合戦略部」、「酪農調達部」及び「技術研究所」
- ②次のステップの将来戦略を推進するための「経営企画部」

3. 事業戦略

3 つの Step による「シナジーの創出とイノベーションへの挑戦」

- (1) Step1 : 「事業構造改革」、「研究開発力強化」による事業基盤の強化
- (2) Step2 : 経営資源の活用拡大による「カテゴリーNo. 1 戦略推進」、「乳価値の最大化」
- (3) Step3 : 新規事業領域への展開としての「海外展開」、「グループ事業の戦略的拡大」

4. 経営目標数値（連結）

平成 25 年度末に、	
売上高	: 5,800 億円
営業利益	: 200 億円
ROA（対営業利益）	: 5.7 %
E B I T D A	: 410 億円

株主還元は、連結配当性向 20%以上を目指します。

5. 対象期間

平成 21 年 10 月から平成 26 年 3 月末迄の 4 ヶ年半。

以上